

第 3803 図

## まねきしんじゅがや

*Scleria Onoei* Fr. et Sav.

関東以西の低地の溝のへりや湿地などに自生をみる1年生草本。高さ20cm内外、根茎なく多数の茎は叢生し稍と開出して斜立する。全体淡緑色、茎は瘦せて細く草質。葉は線形、巾3mm内外、平坦で無毛、基脚は葉身よりもせまいが緩やかな鞘となる。9月頃に中部以上の各葉腋から彎曲した枝を出すこと2-3cmで、先に花序をつける。雌穂は長さ2-4mm、葉状苞を伴う。瘦果は先端僅かに凸頭を有する小球形で径1.5mm、全体が白く光沢あり、また稍と輪廓が鈍い網状紋がある。和名は招き真珠茅で花梗が曲っているのを招く手にたとえた。



かやつりぐさ科

第 3804 図

## けしんじゅがや

*Scleria pubigera* Makino( = *S. Onoei* Fr. et Sav.var. *pubigera* Ohwi )

関東以西四国九州を経て琉球及び台湾にも自生する1年生草本。前条のマネキンジュガヤに酷似するが、全草、即ち茎、葉、苞のすべてに白い長い毛が密に生ずるの差がすべて一見区別できる。葉は中肋の各側に1条ずつ折れたたみの稜線が走り、葉鞘は一層広い差があるが、往々瘦せて毛の少なく且つ短かい株をみるので、或はこれを変種に置くのが適当ならんかとも考える。瘦果の下にある基盤は白と褐色とが交互する円盤状で3裂片とはならない。全体淡緑色、乾けば稍と銅色を帯びた暗色となる。和名は毛真珠茅である。



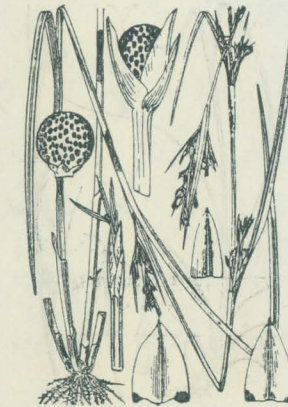
かやつりぐさ科

第 3805 図

## みかわしんじゅがや

*Scleria mikawana* Makino

千葉県以西、北九州に到る間の湿地にはえる1年生草本で高さ40cm前後、根茎はないが多数の茎と葉とが叢生して立つ。全体はコンジュガヤに似ているが、稍と硬い触感があり、葉鞘は瘠せてそのまま節間に推移し、(コンジュガヤでは葉鞘に巾広い翼がたてに3枚つき、基脚は急に鈍形となって節に終る) [本図鑑2401図はその点不備であった]また瘦果は全体に光沢なく始めから淡黄褐色の網状突起が隆起し、網眼底のみ白色、後に却って網よりも濃色となる違いあり。和名は最初三河国で採集されたのによる。



かやつりぐさ科

## いそやまてんつき

*Fimbristylis ferruginea* Vahlvar. *Sieboldii* Ohwi( = *F. Sieboldii* Miq. )

本州中部以南琉球までの暖地の海浜に生える多年生草本である。根茎は短くかたく、多くの茎を簇生し、茎は高さ15-60cm、灰緑色で細い葉をつける。基部の葉は褐色の鞘状だけで葉片なく、上部の葉も茎より短く、巾1-1.5mm、先は鈍端、質は厚い。夏、茎頂に2-3の苞葉をつけ、1-5個の小穂からなる花序をつける。小穂は長楕円形円柱状で、先は尖り、長さ7-20mm巾3mm許、褐色で多くの花からなる。穎は楕円形で先はやや円く小凸端、長さ3.5-4mm、1脈があり、背面上部に少し灰色の細伏毛がある。雄蕊は3本、花柱は長さ3-3.5mm、平たく縁に毛があり、2裂する。瘦果は広倒卵形でレンズ形、長さ約1.2mm、褐色でほぼ平滑である。



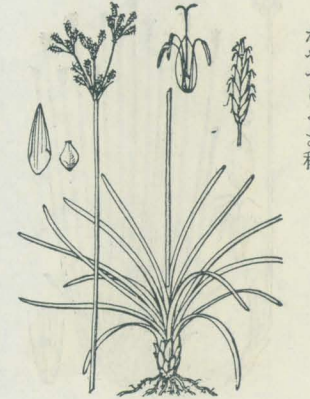
かやつりぐさ科

第 3807 図

## おのえてんつき

*Fimbristylis fusca* C. B. Clarke

四国、九州、東南アジアの水湿地に生える多年生草本。葉は多数簇生し長さ3-15cm巾1-2mm、質は厚く平たく、先は細まってやや鈍端、下面に少し毛があり、縁はざらつく。夏秋、高さ20-40cmの細長い茎を出し、頂に2-4枚の苞葉をつけ、5-10本の長短の細い枝を分けて柄のある小穂をつける。小穂は披針形やや平たく暗褐色、長さ6-10mm巾2-2.5mm、3-10花からなる。穎は2列にならび、中部のものは卵状披針形で尖り、長さ4-5mm、暗褐色で微細な伏毛があり、縁は白膜質、中肋は顕著である。雄蕊は3本、花柱は長さ4-5mmで3裂する。瘦果は広倒卵形で3稜があり、長さ約1mm、白っぽく、小疣点がある。



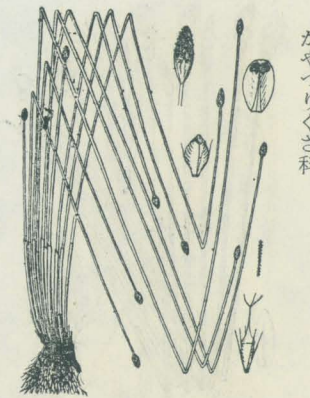
かやつりぐさ科

第 3808 図

## おおはりい

*Eleocharis attenuata* Palla( = *E. major* Hara )

各地の水湿地に生ずる多年生草本である。茎は簇生し高さ20-60cm、円く縦条があり、径1mm許、下部は鞘状葉に包まれ基は紫紅色をおびる。6-9月、茎頂に1個の穂をつけ、穂は長卵形で長さ6-12mm径3-5mm、多くの花からなる。穎は卵形で先は円く、長さ2-3mm、背部淡緑色又は赤褐色をおび、縁は白膜質である。雄蕊は2-3本、花柱は3中裂する。瘦果は倒卵形で長さ約1.2mm、黄褐色をおび平滑、先端に長さ巾共に0.4-0.5mmの広三角形の花柱基があり、基には果よりやや長い微細な逆刺のある6本の子房下齧がある。



かやつりぐさ科